形式手法の学習･使用上での障害

法政大学情報科学部CS学科４年
木村　浩一郎
m06k0018@k.hosei.ac.jp

自己紹介

所属　法政大学情報科学部CS学科４年

使用している言語　Java, Ruby, SOFL, VDM-SL

よく使う開発環境　eclipse

出身地　神奈川県北部

形式手法との出会い

学部3年時に劉教授の授業でSOFLを教わる

最初は何をするものなのかをよく理解していなかった

-陰定義でもアルゴリズムを記述するものと思っていた

形式手法を学ぶ上での障害

一言で言うと・・・・難しい！！

-使用記述の際にHowから離れられない

-数学に慣れていないとなかなか受け入れられない

-ソフトウェア工学に関してある程度知っている必要がある

一日や二日のセミナーだけでは難しいのでは？

形式手法を使う上での障害

エディタが限定されている

エディタの話

VDM-SLはEmacsとvimで対応している

-Emacsとvimは使いにくい（知らない人にとって）

-VDM-SLを使うために導入させることは難しい

-wordは不便

もう少し初心者にやさしいエディタが欲しい

これからの課題

eclipseのplugin機能を用いてVDM-SL，SOFLの入力支援エディタを作成する